



ハニカムスクリーン

スマートフィットタイプ、
デュアルスクリーンスマートフィットタイプ

取扱説明書

このたびは、当社商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、長くご愛用くださいますようお願いいたします。**お読みになった後は、大切に保管してください。**

安全上のご注意 (必ずお守りください)

本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用いただくために、特に注意していただくことを表示してあります。

取り付けの前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願いいたします。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告 製品の取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。

注意 製品の取り扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。

⊘ 製品の取り扱いにおいて、その行為を「禁止」する内容です。

⓪ 製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する内容です。

■取り付け上のご注意 (取り付け前に必ずお読みください)

警告 ⊘ 付属のブラケット取り付けネジは木部用です。木部以外の下地(石膏ボード等)には使用しないでください。
⓪ 本書に記載されているブラケット取り付け数量と取り付け位置は必ずお守りください。本体が落下し、ケガをしたり物を破損する恐れがあります。
⓪ 設置作業の際には、作業範囲内に破損の恐れがあるものや、作業の妨げになるものがないことを確認の上、作業環境の養生準備を確実に行ったうえで設置作業を行ってください。

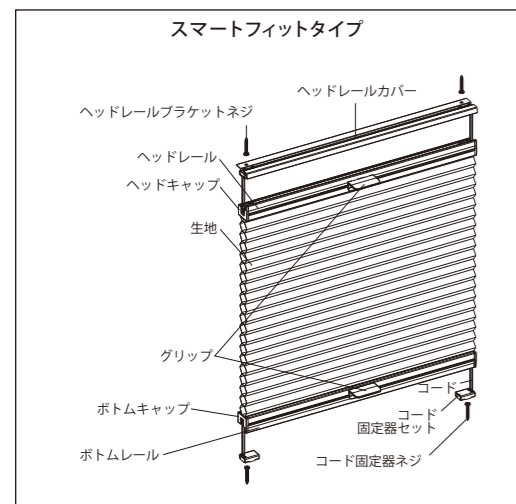
注意 ⊘ ●本製品は室内用です。屋外へは取り付けしないでください。
●高温、多湿の条件(クウナ・給湯器近く・ボイラー室等)への取り付けは絶対におやめください。
⓪ 製品は、左右平行(水平)になるように取り付けしてください。設置前の操作は控えてください。設置前に操作を行うと、製品本来の設定や機能が正常に動作しなくなる可能性があります。

■使用上のご注意 (ご使用前に必ずお読みください)

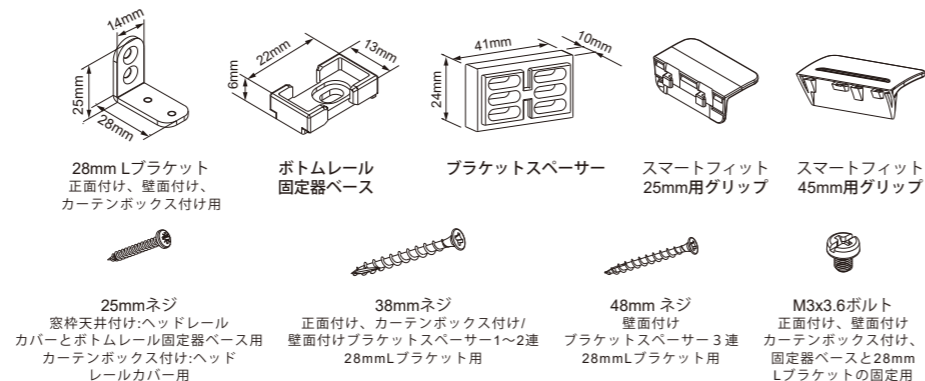
警告 ⊘ ●無理な操作や乱暴な取り扱い、絶対におやめください。製品が破損したり、落下する恐れがあり、ケガや物を破損する原因となります。
●製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあり、ケガや物を破損する原因となります。

注意 ⊘ ●火のそばでの使用は絶対におやめください。
●強風の時は、必ず窓を閉めるか生地を畳んだ状態にしてください。製品の破損や思わぬ事故の原因につながる可能性があります。
●昇降動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。また、操作の際は範囲内に入らないことを必ず確認してください。

製品全体図及び部品名称、付属部品



付属部品イメージ



部品組み合わせイメージ

	正面付け・壁面付け	窓枠天井付け(上部)/カーテンボックス付け	窓枠天井付け(下部)
ヘッドレールカバーに28mm Lブラケットが取り付けられた状態で納品されます。	取り付け場所へLブラケットを壁面にネジで固定します。	下部取り付けイメージ(Lブラケットとボトムレール固定ベース)	上部をヘッドレールの位置に合わせてボトムレール固定器ベースを取り付けてください。(枠端からの距離等)
	※カーテンボックス付けにも適用		※45mmセルサイズの場合は23mmになります

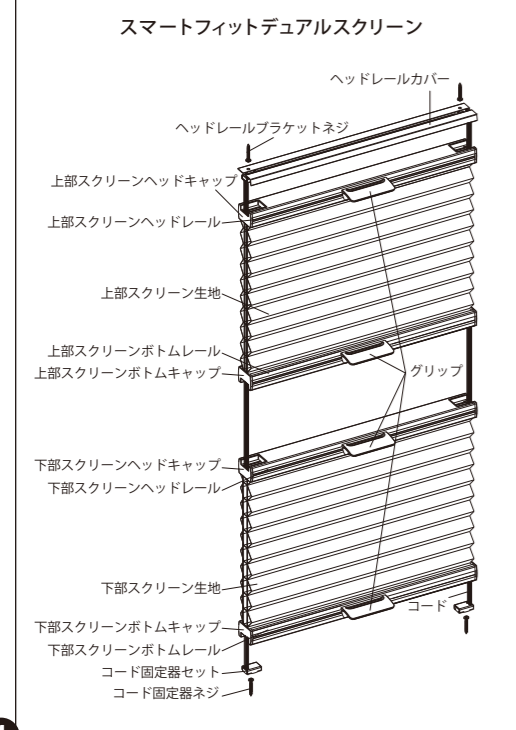
カーテンボックス付け以外の場合

製品幅	正面付け・壁面付け		壁面付け	全タイプ共通
	窓枠天井付け・浅天井付け	正面付け・壁面付け		
~1016mm	25mmネジ	28mm Lブラケット	M3x3.6ボルト	グリッパ
1017mm ~ 1320mm	38mmネジ	(ボトムレール固定器ベース用)	(ボトムレール固定器ベースとLブラケットの固定用)	① スマートフィットタイプ (デュアル)
1321mm ~	48mmネジ	28mm Lブラケット	ボトムレール固定器ベース (下部用)	② スマートフィットタイプ (デュアル)
				③ スマートフィットタイプ (デュアル)

※ブラケットスペーサー1~2連の場合は38mmネジを利用します。
※ブラケットスペーサー3連の場合は48mmネジを利用します。
※仮止め用両面テープ数=28mm Lブラケット数x1 + ブラケットスペーサー数x1。

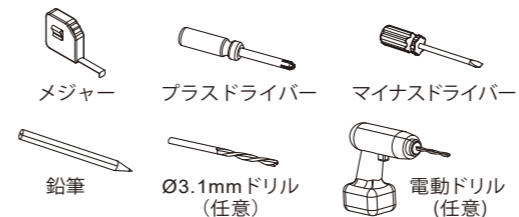
カーテンボックス付けの場合

製品幅	25mmネジ	38mmネジ	28mm Lブラケット	M3x3.6ボルト	ボトムレール	グリッパ
	(ヘッドレールカバー用)	(28mm Lブラケット用)				
~1016mm	2					① スマートフィットタイプ
1017mm ~ 1320mm	3					② スマートフィットタイプ
1321mm ~	4					③ スマートフィットタイプ



取り付け手順

取り付けの際にまず下記の道具をご用意下さい



取り付け手順は次の順になります。

外箱・製品の確認 → ブラケットの取り付け → 本体の取り付け → グリップの取り付け

外箱へこみ、キズがないか確認をしてください。外箱に損傷がみられる場合は、該当箇所を撮影し、製品や付属品に傷がないか確認をお願いします。特に箱に問題が無ければ、製品本体にキズがつかないように開梱し、下記付属品がそろっていることをご確認ください。
・スクリーン本体・付属品ボックス・取り扱い説明書・保証書・オプションアイテム(※)・オプション付属品(※)
※オプションを選択した場合のみ取り扱い説明書に従い、付属品ボックス内のパーツ数量を確認します。

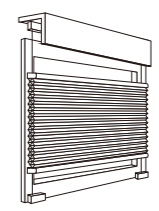
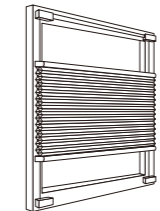
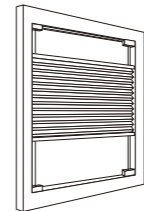
注意 取り付けが完了するまで操作はしないでください。故障の原因になります。

【スマートフィット/スマートフィットデュアルスクリーン】

窓枠天井付け

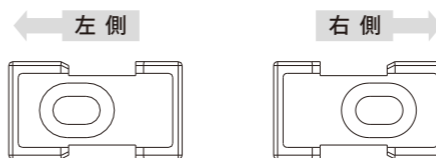
正面付け・壁面付け

カーテンボックス付け
(カーテンボックスの中に取り付け)



1 ブラケットの取り付け

【ボトムレール固定器ベースの取り付け方向】



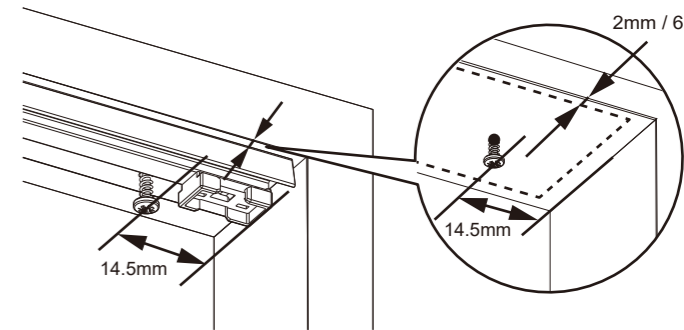
注意事項:
固定器ベースのネジ穴は中央にはありません。ネジ穴が窓枠寄りになるように、取り付けてください。

窓枠天井付け

ヘッドレールカバーを取り付けます

窓枠天井取り付け予定位置を設定します。

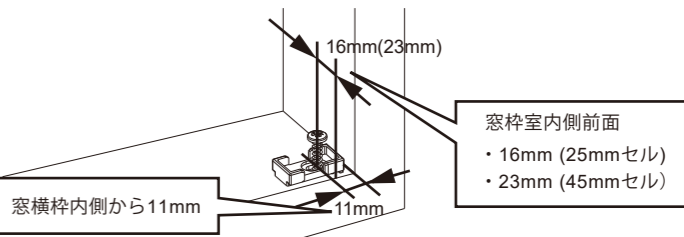
- ・ヘッドレールカバーのネジ穴が、窓枠端より14.5mm内側に穴の中心位置に来るように設置します。
- ・室内側窓枠端より2mm (6.5mm※45mmセルサイズの場合)にヘッドレールカバーの湾曲部が当たる位置にヘッドレールカバーを設置します。



ボトムレール固定器ベースを取り付けます

取付位置は各セルタイプ表示の数値を参考し左右に1個ずつ付けてください。

該当製品の寸法位置に印をつけ、固定器のネジ穴の中心位置に合わせてネジを締めてください。



正面付け・壁面付け

ヘッドレールカバーを取り付けます

< 上部 L ブラケット縦位置 >

ヘッドレールカバーにはあらかじめネジ穴があげられています。L字の金具を取り付けてください。図の各位置寸法にしたがい、Lブラケットを取り付けてください。Lブラケットの下ネジ穴中心から窓枠内側上辺まで、一般的な石膏ボードがある木下地の場合は最低16mm必要。木下地が直に露出しているような場合は7mm以上、コンクリート・レンガ下地は20mm以上必要です。また、木下地以外の下地は弊社の木材用ネジでの取り付けができません。専門業者による取り付けをおすすめいたします。

< 上部 L ブラケット横位置 >

覆いたい窓部分に合わせて調整してください。

< 下部 L ブラケット縦位置 >

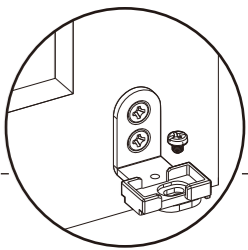
上部Lブラケット下ネジ穴中心より【発注高-32mm】下の位置に、下部Lブラケット上ネジ穴の中心位置を決めます。

< 下部 L ブラケット横位置 >

ヘッドレールカバーの端から内側に8mmの位置にLブラケットの上ネジ中心位置が来るようにします。

ボトムレール固定器ベースを取り付けます

M3x3.6ボルトを使用します。下側の L ブラケットの上に、固定器ベースを取り付けてください。

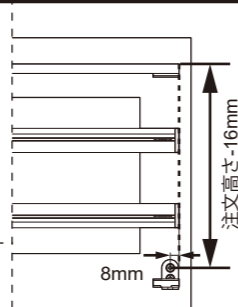
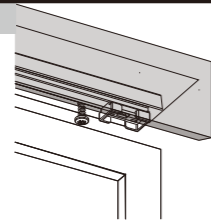


カーテンボックス付け

セルタイプ 25S / 45S / 45D

ヘッドレールカバーを取り付けます

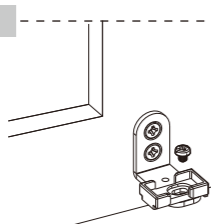
25mmのネジを使用してヘッドレールカバーをカーテンボックスに設置します。ヘッドレールカバーにはネジ穴があらかじめ開けられています。



Lブラケットのネジ穴中心から
ヘッドレールカバー各左右端までの距離：8mm
カーテンボックス設置面から下側
Lブラケット上部のネジ穴中心までの距離：スクリーンの注文高さ-16mmの位置になります。

ボトムレール固定器ベースの取り付け

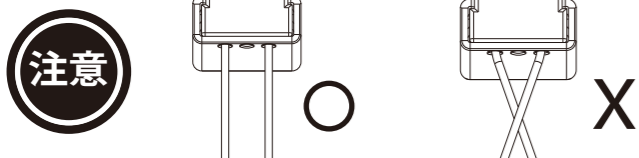
M3x3.6ボルトを使用します。下側のLブラケットの上に、固定器ベースを取り付けてください。



▲ 上図を参考に取り付けてください。

2 スクリーン本体の取り付け・取り外し

【ボトムレール固定器ベースの取り付け】



注意事項：
取付の際、コードがねじれないように気を付けてください。

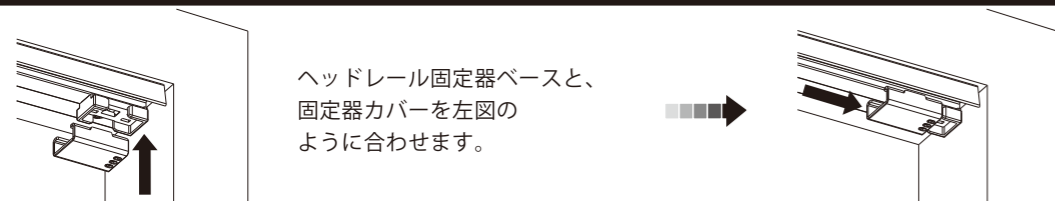
先にボトムレール固定器を取り付けます



固定器カバーを下に引きます。

図のように、固定器カバーを固定器ベースと合わせ、外側へスライドさせて取り付けます。

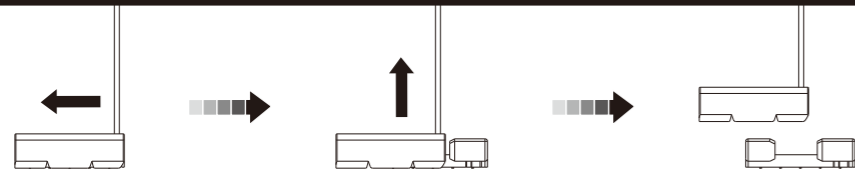
次にヘッドレール固定器を取り付けます



ヘッドレール固定器ベースと、固定器カバーを左図のように合わせます。

固定器ベースと固定器カバーを合わせ、外側へスライドさせて取り付けます。

スクリーン本体の取り外し



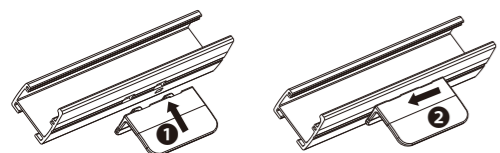
ボトム固定器カバーを内側へスライドさせ、固定器ベースから取り外します。ヘッドレールカバーのネジを緩め、スクリーンを取り外します。

3 グリップの取り付け

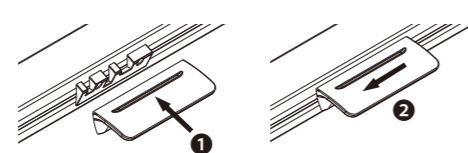
グリップの取り付け

セルタイプ 25S

セルタイプ 45S / 45D

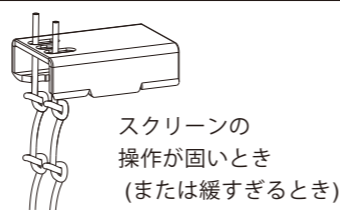


- 1 グリップ上部のL型のツメをレール上のグリップ固定穴に合わせ、差し込んでください。
- 2 レールにピッタリ合わせた状態でグリップを左側にスライドします。しっかりと動かなくなるまでスライドし固定します。



- 1 グリップをレール上の固定台座のはめ込みに合わせてください。
- 2 レールにぴったり合わせた状態でグリップを左側にスライドします。しっかりと動かなくなるまでスライドし固定します。

スクリーン昇降固さの調整



スクリーンの操作が固いとき (または緩すぎる時)

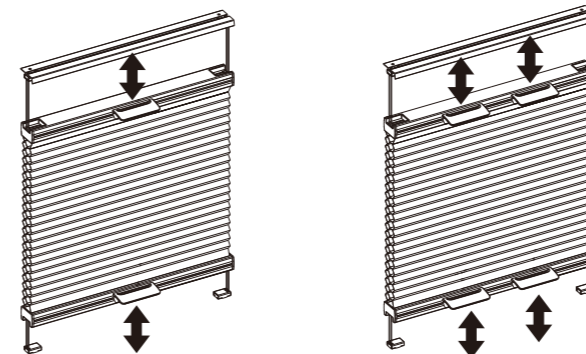
調整方法：
固定器カバー内側の、コードの結び目を確認してください。結び目をほどき、長さを調節することで、スクリーン操作の固さ・緩さの調整ができます。

操作方法

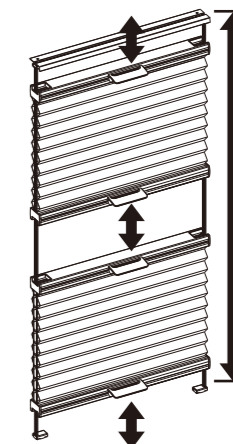
製品の幅に対応した数のグリップが取り付けられています。平行を保ちながら、操作してください。

※ 注意：レールを持って、左右どちらか片側だけを上下させないように注意してください。

スマートフィットタイプ

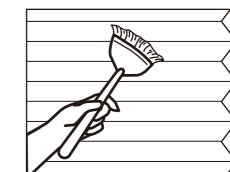


スマートフィットデュアルスクリーン



お手入れ方法

- 日頃のお手入れは、ブラシを使い、スクリーンの折り目に沿ってほこりをはらってください。
- 結露などの影響で製品が水に濡れると、ほこりが付着しやすくカビの原因となる場合がございます。状況はご使用環境により大きく異なりますので、一律のご案内はございませんが、ご使用状況に合わせて、結露対策など日常的にお手入れのうえ長くご愛用ください。



メンテナンスシールについて

- お買い上げいただいた製品情報はメンテナンスシールに記載しております。製品に関するお問い合わせはメンテナンスシールをご確認ください。

梱包材の処理方法

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処理してください。
- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

ノーマンジャパン株式会社

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-23-15 A-PLACE 代々木3階

お客様サービス窓口：0120-051-507 (お問い合わせ時間：平日 9時30分～18時)

ホームページアドレス：
<http://www.norman.co.jp>